新人 (旧ラダー I)

能力の構成要素	No.	新人 (旧ラダー I)	日付
ニーズをとらえる力	1- 新人	発達段階と疾病・障害の基本的特徴	
	2- 新人	回復過程 (病期) の基本的特徴	
	3- 新人	ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント：フィジカルイグザミネーションの基本	
	4- 新人	フィジカルアセスメントの基本 (臨床判断の基礎)：正常と異常の区別	
	5- 新人	患者アセスメントの基本 (問診、視診、触診、聴診、打診、嗅診、データと情報の統合)	
	6- 新人	患者との会話と情報収集の基本 (問診の方法)	
	7- 新人	患者観察の基本	
	8- 新人	バイタルサインの測定と基本的解釈	
	9- 新人	日常生活自立度の評価方法の基本	
	10- 新人	認知機能の評価方法の基本	
	11- 新人	脳と神経の解剖	
	12- 新人	呼吸器系の解剖生理とフィジカルアセスメントの基本	
	13- 新人	循環器系の解剖生理とフィジカルアセスメントの基本	
	14- 新人	消化器系の解剖生理とフィジカルアセスメントの基本	
	15- 新人	リハビリテーションにおける看護の基本	
	16- 新人	呼吸不全の病態生理	
	17- 新人	心不全・循環不全の病態生理	
	18- 新人		
	19- 新人	代表的検査データと疾病・障害の関係の基本	
	20- 新人	代表的画像データと疾病・障害の関係の基本	
ケアする力	21- 新人	侵襲的検査・治療の種類と特徴と合併症の早期発見と看護ケア	
	22- 新人	身体拘束・解除の判断 (ガイドライン)	
	23- 新人	看護過程に必要な基本的要素	
	24- 新人		
	25- 新人		
	26- 新人	緊急性の判断と報告の基本	
	27- 新人	医療を受ける患者の健康障害の種類と重症度・緊急度の基本	
	28- 新人	ハイリスク薬の基本的薬理学	
	29- 新人	急変リスクの高い患者の基本的特徴	
	30- 新人	急変時の対応と記録の基本	
	31- 新人	「がん」の基本的病態生理	
	32- 新人	「脳卒中」の基本的病態	
	33- 新人	「急性心筋梗塞」の基本的病態生理	
	34- 新人	「ショック」の基本的病態生理	
	35- 新人	「糖尿病」の基本的病態生理	
	36- 新人	「精神疾患」の基本的病態生理	
	37- 新人	廃用、フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの基本的な病態生理	
	38- 新人	せん妄：せん妄の基本的病態生理	
	39- 新人	臨床判断と臨床推論思考の基本	
	40- 新人	ケア・ニーズの優先度の判断と報告の基本	
	41- 新人	多重課題への対応の基本	
	42- 新人	社会資源の基本的知識	
意思決定を支える力	43- 新人	患者と家族の意思決定支援の基本 (患者と家族のニーズの特徴と種類)	
	44- 新人	人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン	
	45- 新人	グリーフケア	
	46- 新人	尊厳死、リビングウィル、DNAR	

能力の構成要素	No.	新人 (旧ラダー I)	日付
協働する力	47- 新人	患者情報の整理と看護チームへの伝達の基本	
	48- 新人	患者に関する看護業務情報の看護チームへの伝達の基本	
	49- 新人	コミュニケーションの基本	
	50- 新人	報告・連絡・相談 (伝える力、聞く力、質問する力) の基本	
	51- 新人	報告・連絡・相談 (伝える力、聞く力、質問する力) の実際	
	52- 新人	多職種チームと情報伝達の基本	
	53- 新人		
	54- 新人	アサーションコミュニケーションの基本	
	55- 新人	家族とのコミュニケーションの基本	
	専門性の開発力	56- 新人	論理的思考の基本 (垂直思考：ロジカルシンキング)
57- 新人		論理的思考：クリティカルシンキングの基本	
58- 新人			
59- 新人		プレゼンテーションスキル (文脈的説明力、伝達力)	
60- 新人		論理的レポートの書き方	
61- 新人		看護業務と思考・行動特性	
62- 新人			
63- 新人		根拠に基づく看護実践の基本	
64- 新人			
65- 新人		目標管理 新人：成長支援	
66- 新人		医療サービスの仕組み (医療保険、介護保険など)	
67- 新人			
68- 新人		看護業務の特性と他職種の業務特性	
69- 新人			
70- 新人		リフレクションを促進する	
71- 新人		専門職業人として専門性を育むスタイルと方法 (組織支援を受けながらの自己研鑽)	
72- 新人		専門職業人とキャリアディベロップメント (キャリアパス)	
73- 新人		感情制御 I：ストレスコーピング、ストレスマネジメント	
74- 新人			
リーダーシップとマネジメント能力	75- 新人	リーダーシップ：リーダーシップの基本	
	76- 新人		
	77- 新人		
	78- 新人		
	79- 新人		
	80- 新人		
	81- 新人		
	82- 新人		
	83- 新人		
	84- 新人		
	85- 新人		
	86- 新人		
	87- 新人	リスクアセスメントの基本 (KYT と危険予知感性を磨く)	
88- 新人			
89- 新人	暴言・暴力・ハラスメントへの対応方法の基本 (相談)		
90- 新人	苦情・クレームの種類と内容		
91- 新人	タイムマネジメントの基本		
法的な実践能力	92- 新人	看護記録方法の基本	
	93- 新人	看護サマリーの書き方の基本	
	94- 新人	看護倫理の基本 (JNA 看護倫理綱領)：看護倫理と看護師の役割と責任	
	95- 新人	インフォームド・コンセントと看護師の役割の基本	
	96- 新人	患者の個人情報保護の基本	
	97- 新人	個人情報保護とヒューマンエラー (事例)	

ラダー I (旧ラダー II)

能力の構成要素	No.	ラダー I (旧ラダー II)	日付	
ニーズをとらえる力	1-1			
	2-1	回復過程（病期）とケアの優先度の判断		
	3-1	ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント：フィジカルイグザミネーションの基本		
	4-1			
	5-1			
	6-1			
	7-1			
	8-1	バイタルサインの測定と基本的解釈		
	9-1	日常生活自立度の評価方法とケアへの関連付け		
	10-1	認知機能の評価方法とケア方法の基本		
	11-1	中枢神経系の解剖生理とフィジカルアセスメントの基本：脳と神経の解剖と機能障害		
	12-1	呼吸器系の解剖生理とフィジカルアセスメント		
	13-1	循環器系の解剖生理とフィジカルアセスメント		
	14-1	消化器系の解剖生理とフィジカルアセスメント		
	15-1	リハビリテーションにおける看護の基本		
	16-1	呼吸不全の病態生理とフィジカルアセスメント		
	17-1	心不全・循環不全の病態生理とフィジカルアセスメント		
	18-1	急性増悪のハイリスクにあるケースのフィジカルアセスメント		
	19-1	検査データの判読①（血液計算検査）		
		検査データの判読②（生化学 -part 1）		
検査データの判読②（生化学 -part 2）				
検査データの判読③（凝固）				
20-1	画像データの判読①（胸部・腹部 X線画像）			
	画像データの判読②（頭部 CT）			
ケアする力	21-1	侵襲的検査・治療の種類と特徴と看護ケアの検討		
	22-1	身体拘束・解除の判断、身体拘束の回避方法		
	23-1			
	24-1	身体的・精神的・社会的問題を統合した看護過程展開モデルの基本（part 1）		
		身体的・精神的・社会的問題を統合した看護過程展開モデルの基本（part 2）		
	25-1	身体的問題を主とした看護過程展開モデル		
	26-1	緊急性の判断と報告～事象の根拠と説明の基本～		
	27-1	健康障害の種類と重症度・緊急度の判断と看護ケアの検討		
	28-1	ハイリスク薬の基本的薬理学と観察レベルの判断と看護ケアの検討		
	29-1	急変リスクの高い患者の判断と看護ケアの検討		
	30-1	急変時の対応と記録（事例）		
	31-1	「がん」の基本的病態生理と回復過程		
	32-1	「脳卒中」の基本的病態生理と回復過程		
	33-1	「急性心筋梗塞」の基本的病態生理と回復過程		
	34-1	「ショック」の基本的病態生理と回復過程		
	35-1	「糖尿病」の基本的病態生理と回復過程		
	36-1	「精神疾患」の基本的病態生理と回復過程		
	37-1	廃用、フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの病態生理と回復過程への支援		
	38-1	せん妄：せん妄の基本的病態生理と回復への援助		
	39-1	臨床推論を用いた患者の状態判断の基本		
	40-1			
	41-1			
	42-1	社会資源の必要性の検討（事例）		
	意思決定を支える力	43-1	患者と家族の意思決定支援（ニーズの抽出とケアへの関連付け）	
		44-1	人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン	
		45-1	グリーフケア	
		46-1	尊厳死、リビングウィル、DNARの基本	

能力の構成要素	No.	ラダー I (旧ラダー II)	日付
協働する力	47-1	患者情報の整理と看護チームへの伝達	
	48-1	患者に関する看護業務情報の看護チームへの伝達	
	49-1		
	50-1	報告・連絡・相談（伝える力、聞く力、質問する力）の実際	
	51-1		
	52-1	多職種チームと情報共有（事例）	
	53-1	看護チームカンファレンスと参画	
	54-1	アサーションコミュニケイト（事例）	
	55-1		
	専門性の開発力	56-1	
57-1			
58-1			
59-1		プレゼンテーションスキル（文脈的説明力、伝達力）	
60-1		論理的レポートの書き方	
61-1			
62-1			
63-1		根拠に基づく看護実践の基本：ケアの提供の説明（事例）	
64-1		看護ケアに必要な知的資源の活用方法（文献検索）	
65-1		目標管理 I：成長支援	
66-1		病院経営の仕組み（病院経営の要素）	
67-1		地域包括ケアシステムの概要	
68-1			
69-1		看護実践とリフレクション	
70-1		新人看護師とのリフレクション	
71-1			
72-1			
73-1		感情制御 II：ストレスマネジメント、アンガーマネジメント	
74-1		自信・意欲・行動 I（自己効力感、自己洞察等）	
リーダーシップとマネジメント能力		75-1	リーダーシップ：コーチングの基本
	76-1	リーダーシップ：ファシリテーションの基本	
	77-1		
	78-1		
	79-1		
	80-1		
	81-1		
	82-1		
	83-1		
	84-1		
	85-1		
	86-1		
	87-1	リスクアセスメント（KYT：リスク因子の発見と予防策の検討）	
	88-1	事故発生時の看護記録	
	89-1	暴言・暴力・ハラスメントへの対応方法（事例解説）	
	90-1		
	91-1		
専門性、倫理的、法的な実践能力	92-1	看護記録方法の基本	
	93-1	看護サマリーの書き方	
	94-1	倫理的課題の顕在化の視点	
	95-1	インフォームド・コンセントと看護師の役割（事例）	
	96-1		
	97-1	個人情報保護とヒューマンエラーの予防（事例提示と検討）	

ラダーII (旧ラダーIII)

能力の構成要素	No.	ラダーII (旧ラダーIII)	日付
ニーズをとらえる力	1-2		
	2-2	回復過程（病期）とケアの優先度の判断	
	3-2	ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント：フィジカルイグザミネーションの基本（統合）	
	4-2		
	5-2		
	6-2		
	7-2		
	8-2		
	9-2		
	10-2	認知機能低下に対するケアの選択	
	11-2	中枢神経系の障害とフィジカルアセスメントとケア	
	12-2	呼吸器系の障害とフィジカルアセスメントとケア	
	13-2	循環器系の障害とフィジカルアセスメントとケア	
	14-2	消化器系の障害とフィジカルアセスメントとケア	
	15-2	リハビリテーションにおける看護の基本	
	16-2	呼吸不全の病態生理とフィジカルアセスメントとケアの選択	
	17-2	心不全・循環不全の病態生理・フィジカルアセスメントとケアの選択	
	18-2	急性増悪のハイリスクにあるケース・フィジカルアセスメントとケアの選択	
	19-2	検査・画像などのデータに基づく看護ケアの選択	
	20-2		
ケアする力	21-2	侵襲的検査・治療の種類と特徴と合併症の早期発見と看護ケア	
	22-2		
	23-2		
	24-2		
	25-2	身体的・精神的・社会的問題を統合した看護過程展開モデル	
	26-2	緊急性の判断と報告～事象の根拠と説明～	
	27-2	健康障害の種類と重症度・緊急度の判断と看護ケアの検討（事例）	
	28-2	薬剤の副作用と生体反応の早期発見	
	29-2	急変リスクの高い患者の判断と看護ケアの検討	
	30-2	急変時の家族、スタッフへの心理的支援（事例）	
	31-2	「がん」の基本的病態生理と回復過程	
	32-2	「脳卒中」の基本的病態生理と回復過程	
	33-2	「急性心筋梗塞」の基本的病態生理と回復過程	
	34-2	「ショック」の基本的病態生理と回復過程	
	35-2	「糖尿病」の基本的病態生理と回復過程	
	36-2	「精神疾患」の基本的病態生理と回復過程（上級編）	
	37-2	廃用、フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの病態生理と回復過程への支援	
	38-2	せん妄：せん妄の基本的病態生理と回復への援助	
	39-2	臨床推論を用いた患者の状態判断	
	40-2		
41-2			
42-2	社会資源の種類と選択（事例）		
意思決定を支える力	43-2	患者と家族の意思決定プロセスの支援：アセスメントとケアの検討	
	44-2	人生の最終段階における患者への苦痛の緩和ケア	
	45-2	グリーフケア	
	46-2	複雑な状況にある終末期医療（DNAR）	

能力の構成要素	No.	ラダーII (旧ラダーIII)	日付
協働する力	47-2		
	48-2		
	49-2		
	50-2		
	51-2		
	52-2		
	53-2	多職種チームカンファレンスへの提案と活用	
	54-2	アサーションとチームワークの促進（事例、演習）	
	55-2		
	56-2		
	57-2		
	58-2		
	59-2	プレゼンテーションスキル（文脈的説明力、伝達力）	
	60-2	論理的レポートの書き方	
	61-2		
	62-2		
	63-2	根拠に基づく看護実践の基本：根拠に基づくケアの必要性と選択（事例）	
	64-2		
	65-2	目標管理II：成長支援	
	専門性の開発力	66-2	病院経営の仕組みと看護との関係（人員確保と仕事のあり方）
67-2		地域包括ケアシステムと医療サービスの役割	
68-2			
69-2		看護業務とリフレクション	
70-2		看護実践とリフレクション	
71-2		専門職業人としての学びのスタイルと方法（看護職と成人学習）	
72-2		専門職業人とキャリアディベロップメント	
73-2			
74-2		自信・意欲・行動II（役割葛藤、主体的行動等）	
75-2		リーダーシップ：コーチングの活用	
76-2		リーダーシップ：看護チームとファシリテーション	
77-2			
78-2			
79-2			
80-2			
81-2			
82-2			
83-2			
84-2			
85-2			
86-2			
87-2	リスクアセスメント（KYT：リスク因子の発見と予防策の検討）		
88-2	事故要因分析の手法の基本		
89-2	暴言・暴力・ハラスメントへの対応方法（事例）		
90-2			
91-2			
法的な実践能力	92-2	看護記録の評価：監査	
	93-2	看護サマリーの評価の視点	
	94-2	倫理的課題の顕在化と根拠	
	95-2	患者・家族の権利擁護と看護師の役割（事例）	
	96-2		
	97-2		

ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)

能力の構成要素	No.	ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)	日付
ニーズをとらえる力	1-3		
	2-3	回復過程（病期）とケアの優先度の判断	
	3-3	ヘルスアセスメントとフィジカルアセスメント：フィジカルイグザミネーションの基本（統合）	
	4-3		
	5-3		
	6-3		
	7-3		
	8-3		
	9-3		
	10-3	認知機能低下に対するケアの評価	
	11-3	複雑な病態を呈する事例のフィジカルアセスメントとケアの検討	
	12-3	複雑な病態を呈する事例のフィジカルアセスメントとケアの検討	
	13-3		
	14-3		
	15-3		
	16-3	全身状態が不安定な患者の回復過程（病期）ケアの優先度の判断	
	17-3		
	18-3		
	19-3		
	20-3		
ケアする力	21-3	侵襲的検査・治療の種類と特徴と合併症の早期発見と看護ケア	
	22-3		
	23-3		
	24-3		
	25-3		
	26-3	緊急性の判断と報告～事象と全体評価～	
	27-3	重症かつ緊急性の高い複雑病態を呈する患者への看護（事例）	
	28-3	薬剤の副作用と生体反応の早期発見	
	29-3	急変リスクの高い患者の判断と看護ケアの検討	
	30-3	急変時の家族、スタッフへの心理的支援（事例）	
	31-3		
	32-3		
	33-3		
	34-3		
	35-3		
	36-3		
	37-3		
	38-3		
	39-3	臨床推論を用いた患者の状態判断とケアの選択	
	40-3		
41-3			
42-3	社会資源の過不足の判断（事例）		
意思決定を支える力	43-3	複雑な状況にある患者と家族の意思決定プロセスの促進と支援	
	44-3	人生の最終段階における患者への苦痛の緩和ケア	
	45-3	グリーフケア	
	46-3	複雑な状況にある尊厳死・DNAR・リビングウィル	

能力の構成要素	No.	ラダーⅢ (旧ラダーⅣ)	日付
協働する力	47-3		
	48-3		
	49-3		
	50-3		
	51-3		
	52-3		
	53-3	多職種チームカンファレンスの企画とファシリテーション（ファシリテータ）	
	54-3		
	55-3		
	専門性の開発力	56-3	論理的思考の基本（垂直思考：ロジカルシンキング）
57-3		論理的思考の基本（批判的吟味：クリティカルシンキング）	
58-3		論理的思考の基本：ラテラルシンキング	
59-3		プレゼンテーションスキル（文脈的説明力、伝達力）	
60-3		論理的レポートの書き方	
61-3			
62-3		Pros & Cons：ケアマネジメント	
63-3		根拠に基づく看護実践の基本：最善のケアの選択と根拠（複雑事例）	
64-3			
65-3		目標管理Ⅲ：成長支援	
66-3		病院経営の仕組みと看護 費用対効果の基本的知識	
67-3		地域包括ケアシステムと多職種連携	
68-3			
69-3		看護業務とリフレクション	
70-3			
71-3			
72-3			
73-3			
74-3		自信・意欲・行動Ⅲ（役割葛藤、成長・発展等／事例含）	
リーダーシップとマネジメント能力		75-3	リーダーシップ：コーチングとティーチング
	76-3	リーダーシップ：多職種チーム活動を促進するファシリテーションとファシリテータ（事例）	
	77-3	ナレッジマネジメントの基本	
	78-3	看護チームとチームビルディングの基本	
	79-3	看護チームとコンフリクトマネジメントの基本	
	80-3		
	81-3		
	82-3		
	83-3		
	84-3		
85-3			
86-3			
87-3	医療安全に関わる関係法規		
88-3	事故要因分析		
89-3	暴言・暴力・ハラスメントへの予防方法（事例）：暴言・暴力やクレームなどから発生した要因を分析し対応策を導き出す		
90-3			
91-3			
法的な実践能力	92-3		
	93-3	看護サマリーの評価（事例）	
	94-3	倫理的課題の顕在化と解決方法の検討	
	95-3		
	96-3		
	97-3		

ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)

能力の構成要素	No.	ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)	日付
ニーズをとらえる力	1-4		
	2-4		
	3-4		
	4-4		
	5-4		
	6-4		
	7-4		
	8-4		
	9-4		
	10-4		
	11-4		
	12-4		
	13-4		
	14-4		
	15-4		
	16-4		
	17-4		
	18-4		
	19-4		
	20-4		
ケアする力	21-4		
	22-4		
	23-4		
	24-4		
	25-4		
	26-4		
	27-4		
	28-4		
	29-4		
	30-4	急変時の家族、スタッフへのチームによる心理的支援	
	31-4		
	32-4		
	33-4		
	34-4		
	35-4		
	36-4		
	37-4		
	38-4		
	39-4		
	40-4		
	41-4		
	42-4	社会資源のチームアプローチ (事例)	
意思決定を支える力	43-4	患者と家族の意思決定支援：意思決定プロセスの促進と医療チーム、その他の資源の活用	
	44-4		
	45-4	グリーフケアとスタッフ支援	
	46-4	複雑な状況にある尊厳死・DNAR・リビングウィル	

能力の構成要素	No.	ラダーⅣ (旧ラダーⅤ)	日付
協働する力	47-4		
	48-4		
	49-4		
	50-4		
	51-4		
	52-4		
	53-4	病院内多職種と病院外組織、人的資源との調整・交渉 (重複)	
	54-4		
	55-4		
	専門性の開発力	56-4	
57-4			
58-4			
59-4		プレゼンテーションスキル (文脈の説明力、伝達力) : 集団 (病棟・組織) を変えるプレゼンを学ぶ	
60-4		論理的レポートの書き方	
61-4			
62-4		Pros & Cons : ケアマネジメント	
63-4			
64-4			
65-4		目標管理Ⅳ : 成長支援	
66-4		病院経営の仕組みと看護 費用対効果を向上させる方策	
67-4		地域包括ケアシステムと課題 (看護師の役割と退院支援)	
68-4			
69-4		多職種連携と看護チームのリフレクション	
70-4			
71-4		専門職業人と学びの支援①	
71-4		専門職業人と学びの支援②	
72-4		専門職業人とキャリアディベロップメントの支援	
73-4			
74-4			
リーダーシップとマネジメント能力	75-4	リーダーシップ : 看護チームマネジメントの基本	
	76-4	リーダーシップ : 多職種チーム活動を促進するファシリテーションとファシリテータ (事例)	
	77-4	看護チームと組織ナレッジマネジメント	
	78-4	多職種チームとチームビルディング	
	79-4	看護チームとコンフリクトマネジメント	
	80-4	看護チームと人的資源の活用の基本	
	81-4	看護チームと調整・交渉	
	82-4	看護チーム組織の分析	
	83-4	看護職の安全に配慮した労働衛生管理	
	84-4	PDCA、OODA とチームマネジメントの基本	
	85-4	看護単位の事業計画の立案	
	86-4	研修計画の立案	
	87-4	患者安全に配慮した医療安全管理の問題提起と検討	
	88-4	事故要因分析とチーム医療	
	89-4	ハラスメント事例の関係者のフォローアップ	
	90-4		
	91-4		
法的な実践能力、専門性、倫理的	92-4		
	93-4	看護サマリー : 監査の方法	
	94-4	倫理的課題解決のチーム支援 (事例) : 病院倫理委員会への提示	
	95-4		
	96-4		
	97-4		